

## 平成30年度 厚生年金保険・国民年金事業の概況

令和元年12月 厚生労働省年金局（最新データ）

### I. 公的年金制度の概況

（1）適用状況

●公的年金被保険者数は、平成30年度末現在で6,746万人となっており、前年度末に比べて13万人（0.2%）増加している。

●国民年金の第1号被保険者数（任意加入被保険者を含む）は、平成30年度末現在で1,471万人となっており、前年度末に比べて34万人（2.3%）減少している。

●厚生年金被保険者数（第1～4号）は、平成30年度末現在で4,428万人（うち第1号3,981万人、第2～4号448万人）となっており、前年度末に比べて70万人（1.6%）増加している。

●国民年金の第3号被保険者数は、平成30年度末現在で847万人となっており、前年度末に比べて23万人（2.7%）減少している。

## Ⅱ. 厚生年金保険

### (1) 適用状況

●平成 30 年度末現在の適用事業所数は、233 万7千か所であり、前年度末に比べて 11 万か所 (4.9%) 増加している。

●被保険者数は、平成 30 年度末現在で 3,981 万人となっており、前年度末に比べて 69 万人 (1.8%) 増加している。

男女別にみると、男子は 2,469 万人 (対前年度末比 27 万人、1.1%増)、女子は 1,512 万人 (対前年度末比 42 万人、2.9%増) となっている。

●短時間労働者数は、平成 30 年度末現在で 43 万人となっており、前年度末に比べて 5万人 (13.6%) 増加している。

男女別にみると、男子は 12 万人 (対前年度末比1万人、11.0%増)、女子は 31 万人 (対前年度末比4万人、14.7%増) となっている。

●育児休業等期間中 (産前産後休業期間を含む) の保険料免除者数は、平成 30 年度末現在で 41 万人であり、前年度末に比べて2万人 (6.4%) 増加している。

男女別に

みると、男子は4千人 (対前年度末比1千人、32.3%増)、女子は 41 万人 (対前年度末比2万人、6.2%増) となっている。

●標準報酬月額の前平均は、平成 30 年度末現在で 31 万3千円(男子は 35 万5千円、女子は 24 万4千円)であり、前年度末に比べて 0.9%増加している。

平成 30 年度の年度平均についても、31 万1千円(男子は 35 万3千円、女子は 24 万2千円)と、前年度に比べて 0.8%増加している。

### Ⅲ. 国民年金

(1) 適用状況(第1号被保険者及び第3号被保険者)

●平成30年度末現在の第1号被保険者数(任意加入被保険者を含む)は、1,471万人となっており、前年度末に比べて34万人(2.3%)減少している。男女別にみると、男子は764万人(対前年度末比15万人、2.0%減)、女子は707万人(対前年度末比19万人、2.6%減)となっている。

●平成30年度末現在の第3号被保険者数は、847万人となっており、前年度末に比べて23万人(2.7%)減少している。